

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2021年3月25日まで（2011年4月8日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	メキシコ・ペソ建のソプリン債券（国債、政府保証債等をいいます。）および準ソプリン債券（政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券をいいます。）
運用方法	メキシコ・ペソ建のソプリン債券および準ソプリン債券を主要投資対象とし、残存期間の異なる債券に分散して投資を行います。	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・ソプリン債券以外への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の35%以内とします。 ・同一企業が発行する債券への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・ソプリン債券以外への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の35%以内とします。 ・同一企業が発行する債券への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

国際 メキシコ・ペソ債券オープン （毎月決算型）



第85期（決算日：2018年4月25日）
 第86期（決算日：2018年5月25日）
 第87期（決算日：2018年6月25日）
 第88期（決算日：2018年7月25日）
 第89期（決算日：2018年8月27日）
 第90期（決算日：2018年9月25日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「国際 メキシコ・ペソ債券オープン（毎月決算型）」は、去る9月25日に第90期の決算を行いましたので、法令に基づいて第85期～第90期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率			
	円		円		%	%	百万円
61期(2016年4月25日)	7,945		90		0.1	95.6	299
62期(2016年5月25日)	7,307		90		△ 6.9	93.5	283
63期(2016年6月27日)	6,573		90		△ 8.8	96.4	262
64期(2016年7月25日)	6,971		60		7.0	96.5	279
65期(2016年8月25日)	6,593		60		△ 4.6	96.2	270
66期(2016年9月26日)	6,085		60		△ 6.8	94.9	257
67期(2016年10月25日)	6,680		60		10.8	94.8	302
68期(2016年11月25日)	6,210		60		△ 6.1	93.9	298
69期(2016年12月26日)	6,405		60		4.1	95.8	310
70期(2017年1月25日)	5,898		60		△ 7.0	82.3	370
71期(2017年2月27日)	6,334		60		8.4	95.3	435
72期(2017年3月27日)	6,580		60		4.8	92.7	537
73期(2017年4月25日)	6,479		60		△ 0.6	95.7	527
74期(2017年5月25日)	6,643		60		3.5	93.2	616
75期(2017年6月26日)	6,917		60		5.0	96.0	598
76期(2017年7月25日)	6,958		60		1.5	95.5	445
77期(2017年8月25日)	6,859		60		△ 0.6	96.4	489
78期(2017年9月25日)	7,005		60		3.0	96.5	495
79期(2017年10月25日)	6,428		60		△ 7.4	93.5	534
80期(2017年11月27日)	6,495		60		2.0	95.0	580
81期(2017年12月25日)	6,052		60		△ 5.9	92.7	511
82期(2018年1月25日)	6,265		60		4.5	96.2	522
83期(2018年2月26日)	6,055		60		△ 2.4	94.7	544
84期(2018年3月26日)	5,974		60		△ 0.3	94.0	477
85期(2018年4月25日)	6,050		60		2.3	94.3	466
86期(2018年5月25日)	5,790		60		△ 3.3	92.6	471
87期(2018年6月25日)	5,612		60		△ 2.0	96.0	483
88期(2018年7月25日)	6,021		60		8.4	95.8	457
89期(2018年8月27日)	6,007		60		0.8	92.6	390
90期(2018年9月25日)	5,989		60		0.7	95.9	382

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第85期	(期 首) 2018年3月26日	円 5,974	% —	% —	% 94.0	% —
	3月末	6,186	3.5	—	93.9	—
	(期 末) 2018年4月25日	6,110	2.3	—	94.3	—
第86期	(期 首) 2018年4月25日	6,050	—	—	94.3	—
	4月末	6,089	0.6	—	93.3	—
	(期 末) 2018年5月25日	5,850	△3.3	—	92.6	—
第87期	(期 首) 2018年5月25日	5,790	—	—	92.6	—
	5月末	5,676	△2.0	—	93.3	—
	(期 末) 2018年6月25日	5,672	△2.0	—	96.0	—
第88期	(期 首) 2018年6月25日	5,612	—	—	96.0	—
	6月末	5,766	2.7	—	95.4	—
	(期 末) 2018年7月25日	6,081	8.4	—	95.8	—
第89期	(期 首) 2018年7月25日	6,021	—	—	95.8	—
	7月末	6,117	1.6	—	86.0	—
	(期 末) 2018年8月27日	6,067	0.8	—	92.6	—
第90期	(期 首) 2018年8月27日	6,007	—	—	92.6	—
	8月末	5,893	△1.9	—	92.0	—
	(期 末) 2018年9月25日	6,049	0.7	—	95.9	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

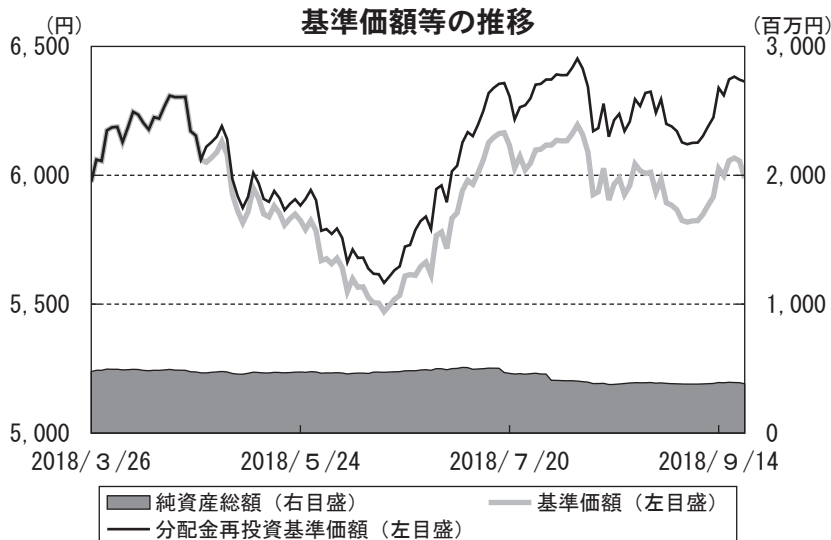
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について（第85期～第90期：2018/3/27～2018/9/25）

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ6.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

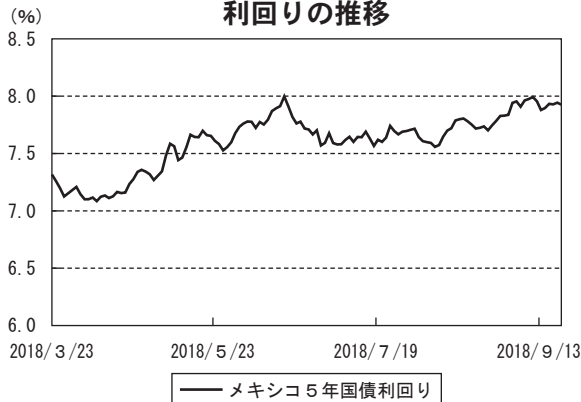
メキシコ・ペソが対円で上昇したことや、保有債券の利息収入が得られたことが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

保有債券の利回りが上昇したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第85期～第90期：2018/3/27～2018/9/25）



（注）現地日付ベースで記載しております。

◎債券市況

・メキシコの債券市場では、金利は上昇しました。2018年6月中旬にかけては、米国長期金利の年初来高水準の更新を背景とした新興国全般に対する資金流出の警戒感や、北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉を巡る不透明感などから、金利は上昇しました。6月下旬にかけては、米国長期金利の上昇が一服したことなどから金利は低下したものの、その後は、米国とトルコの関係悪化などを契機に新興国に対する投資家のリスクセンチメントが悪化し、質への逃避を強める動きが高まったことなどから金利は上昇し、当作成期を通じてみると金利は上昇しました。

為替市況の推移 （当作成期首を100として指数化）



◎為替市況

・メキシコ・ペソは対円で上昇しました。2018年6月中旬にかけては、イタリアの政局不安などを背景に投資家のリスク回避的な姿勢が高まったことなどから、メキシコ・ペソは対円で下落しました。その後、メキシコ銀行が政策金利の引き上げを実施したことや、大統領選挙で勝利したロペスオブラドル氏が経済界との関係修復など現実路線の姿勢を示したことなどが市場で好感されメキシコ・ペソは対円で上昇し、当作成期を通じてみると上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

〈国際 メキシコ・ペソ債券オープン（毎月決算型）〉

- ・メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象としており、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

〈メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド〉

- ・基準価額は当作成期首に比べ6.9%の上昇となりました。
- ・メキシコ・ペソ建のソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。以下同じ。）、準ソブリン債券（政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券をいいます。以下同じ。）を主要投資対象として、これらの債券を高位に組み入れ、残存期間の異なる債券に分散して投資を行うことで、特定年限の債券の金利水準や価格変動の影響を軽減させることをめざして運用を行いました。
- ・各残存期間ごとの投資金額が同額程度となるような運用をめざしましたが、債券の発行状況等により同額程度とならないこともありました。
- ・前記の運用を行った結果、保有債券の利回りが上昇したことが基準価額にマイナスに影響したものの、メキシコ・ペソが対円で上昇したことや保有債券の利息収入が得られたことなどがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

（ご参考）

残存期間別組入比率

残存期間	作成期首 (2018年3月26日) 比率	作成期末 (2018年9月25日) 比率
0～1年	10.1%	10.3%
1～2年	10.2%	21.8%
2～3年	10.8%	11.1%
3～4年	11.2%	11.1%
4～5年	11.3%	—
5～6年	11.2%	10.4%
6～7年	9.9%	10.9%
7～8年	10.1%	10.3%
8～9年	—	10.3%
9～10年	9.6%	—

格付別組入比率

格付種類	作成期首 (2018年3月26日) 比率	作成期末 (2018年9月25日) 比率
AAA	—	—
AA	—	—
A	94.2%	96.2%
BBB	—	—
BB	—	—
B以下	—	—
無格付	—	—

債券種別組入比率

種別	作成期首 (2018年3月26日) 比率	作成期末 (2018年9月25日) 比率
国債証券	94.2%	96.2%
特殊債券	—	—
社債券	—	—
地方債証券	—	—

- ・組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・格付は、Moody'sとS&Pの格付けのうち、上位の格付けをS&Pの表示方法で表記しています。（出所：Bloomberg）

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2018年3月27日～ 2018年4月25日	2018年4月26日～ 2018年5月25日	2018年5月26日～ 2018年6月25日	2018年6月26日～ 2018年7月25日	2018年7月26日～ 2018年8月27日	2018年8月28日～ 2018年9月25日
当期分配金	60	60	60	60	60	60
（対基準価額比率）	0.982%	1.026%	1.058%	0.987%	0.989%	0.992%
当期の収益	33	28	30	35	34	30
当期の収益以外	26	32	29	24	26	29
翌期繰越分配対象額	1,066	1,036	1,008	985	960	932

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<国際 メキシコ・ペソ債券オープン（毎月決算型）>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。

<メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・債券市場では、2017年に高止まりしていた物価は安定化してきているものの、米国が緩やかなペースでの利上げを継続する中で、中央銀行であるメキシコ銀行は当面慎重に政策運営を進めていくと思われ、国債利回りは安定して推移するとみています。
- ・為替市場では、NAFTA再交渉など不透明感が継続するものの、相対的に高い金利水準などを背景にメキシコ・ペソは日本円に対して底堅く推移するとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、メキシコ・ペソ建のソブリン債券、準ソブリン債券を主要投資対象として、残存期間の異なる債券に分散して投資を行うことで、特定年限の債券の金利水準や価格変動の影響を軽減させることをめざして運用を行います。
- ・各残存期間ごとの投資金額が同額程度となるような運用をめざします。なお、債券の発行状況等により同額程度とならない場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年3月27日～2018年9月25日)

項 目	第85期～第90期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(9)	(0.152)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(9)	(0.157)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.055	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.051)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	22	0.380	
作成期中の平均基準価額は、5,940円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年3月27日～2018年9月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第85期～第90期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド	千口 67,302	千円 76,638	千口 171,276	千円 206,473

○利害関係人との取引状況等

(2018年3月27日～2018年9月25日)

利害関係人との取引状況

<国際 メキシコ・ペソ債券オープン（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド>

区 分	第85期～第90期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 56	百万円 —	% —	百万円 175	百万円 98	% 56.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2018年9月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第84期末	第90期末	
	口 数	口 数	評 価 額
メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド	千口 415,031	千口 311,057	千円 381,293

○投資信託財産の構成

(2018年9月25日現在)

項 目	第90期末	
	評 価 額	比 率
メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド	千円 381,293	% 96.8
コール・ローン等、その他	12,692	3.2
投資信託財産総額	393,985	100.0

(注) メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (376,145千円) の投資信託財産総額 (388,582千円) に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 メキシコペソ=5.96円			
----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末
	2018年4月25日現在	2018年5月25日現在	2018年6月25日現在	2018年7月25日現在	2018年8月27日現在	2018年9月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	472,488,442	477,941,098	489,261,427	464,382,827	395,314,722	393,985,242
コール・ローン等	6,862,039	8,327,399	6,741,161	8,013,601	5,276,856	5,405,597
メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド(評価額)	465,497,669	469,613,699	482,266,200	455,726,505	389,292,540	381,293,909
未収入金	128,734	—	254,066	642,721	745,326	7,285,736
(B) 負債	5,601,672	6,920,433	5,559,092	7,286,632	4,860,529	11,542,713
未払収益分配金	4,629,916	4,881,082	5,171,170	4,555,323	3,899,796	3,831,493
未払解約金	710,381	1,787,145	127,086	2,467,277	720,372	7,510,693
未払信託報酬	259,644	250,532	259,105	262,279	238,770	199,200
未払利息	12	14	12	14	9	9
その他未払費用	1,719	1,660	1,719	1,739	1,582	1,318
(C) 純資産総額(A-B)	466,886,770	471,020,665	483,702,335	457,096,195	390,454,193	382,442,529
元本	771,652,725	813,513,668	861,861,729	759,220,622	649,966,086	638,582,331
次期繰越損益金	△304,765,955	△342,493,003	△378,159,394	△302,124,427	△259,511,893	△256,139,802
(D) 受益権総口数	771,652,725口	813,513,668口	861,861,729口	759,220,622口	649,966,086口	638,582,331口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,050円	5,790円	5,612円	6,021円	6,007円	5,989円

○損益の状況

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2018年3月27日～ 2018年4月25日	2018年4月26日～ 2018年5月25日	2018年5月26日～ 2018年6月25日	2018年6月26日～ 2018年7月25日	2018年7月26日～ 2018年8月27日	2018年8月28日～ 2018年9月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 108	△ 101	△ 141	△ 120	△ 129	△ 71
支払利息	△ 108	△ 101	△ 141	△ 120	△ 129	△ 71
(B) 有価証券売買損益	10,605,067	△ 15,295,934	△ 8,714,972	35,232,910	3,277,604	2,890,233
売買益	11,613,675	91,750	218,373	40,517,508	4,721,789	3,086,303
売買損	△ 1,008,608	△ 15,387,684	△ 8,933,345	△ 5,284,598	△ 1,444,185	△ 196,070
(C) 信託報酬等	△ 261,363	△ 252,192	△ 260,824	△ 264,018	△ 240,352	△ 200,518
(D) 当期損益金 (A + B + C)	10,343,596	△ 15,548,227	△ 8,975,937	34,968,772	3,037,123	2,689,644
(E) 前期繰越損益金	△ 41,425,547	△ 33,101,871	△ 50,355,673	△ 53,140,289	△ 16,995,238	△ 15,677,187
(F) 追加信託差損益金	△269,454,088	△288,961,823	△313,656,614	△279,397,587	△241,653,982	△239,320,766
(配当等相当額)	(84,243,603)	(86,728,076)	(89,253,325)	(76,548,671)	(64,018,135)	(61,325,442)
(売買損益相当額)	(△353,697,691)	(△375,689,899)	(△402,909,939)	(△355,946,258)	(△305,672,117)	(△300,646,208)
(G) 計 (D + E + F)	△300,136,039	△337,611,921	△372,988,224	△297,569,104	△255,612,097	△252,308,309
(H) 収益分配金	△ 4,629,916	△ 4,881,082	△ 5,171,170	△ 4,555,323	△ 3,899,796	△ 3,831,493
次期繰越損益金 (G + H)	△304,765,955	△342,493,003	△378,159,394	△302,124,427	△259,511,893	△256,139,802
追加信託差損益金	△271,460,385	△291,565,067	△316,156,013	△281,219,716	△243,343,894	△241,172,654
(配当等相当額)	(82,264,210)	(84,241,955)	(86,895,313)	(74,778,275)	(62,418,108)	(59,483,135)
(売買損益相当額)	(△353,724,595)	(△375,807,022)	(△403,051,326)	(△355,997,991)	(△305,762,002)	(△300,655,789)
分配準備積立金	19,151	65,936	64,539	19,875	42,893	39,892
繰越損益金	△ 33,324,721	△ 50,993,872	△ 62,067,920	△ 20,924,586	△ 16,210,892	△ 15,007,040

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 798,931,082円
 作成期中追加設定元本額 183,990,862円
 作成期中一部解約元本額 344,339,613円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5989円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は256,139,802円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2018年3月27日～ 2018年4月25日	2018年4月26日～ 2018年5月25日	2018年5月26日～ 2018年6月25日	2018年6月26日～ 2018年7月25日	2018年7月26日～ 2018年8月27日	2018年8月28日～ 2018年9月25日
費用控除後の配当等収益額	2,594,285円	2,324,738円	2,671,112円	2,697,752円	2,236,619円	1,977,906円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	84,270,507円	86,845,199円	89,394,712円	76,600,404円	64,108,020円	61,335,023円
分配準備積立金額	48,485円	19,036円	65,198円	55,317円	16,158円	41,591円
当ファンドの分配対象収益額	86,913,277円	89,188,973円	92,131,022円	79,353,473円	66,360,797円	63,354,520円
1万円当たり収益分配対象額	1,126円	1,096円	1,068円	1,045円	1,020円	992円
1万円当たり分配金額	60円	60円	60円	60円	60円	60円
収益分配金金額	4,629,916円	4,881,082円	5,171,170円	4,555,323円	3,899,796円	3,831,493円

○分配金のお知らせ

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円	60円	60円	60円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド

《第15期》決算日2018年9月25日

[計算期間：2018年3月27日～2018年9月25日]

「メキシコ・ペソ債券オープン マザーファンド」は、9月25日に第15期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	メキシコ・ペソ建のソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。）および準ソブリン債券（政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券をいいます。）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソブリン債券以外への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の35%以内とします。 ・ 同一企業が発行する債券への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
11期(2016年9月26日)	9,782	△18.9		95.2	—	256
12期(2017年3月27日)	11,236	14.9		93.0	—	536
13期(2017年9月25日)	12,657	12.6		96.7	—	493
14期(2018年3月26日)	11,466	△9.4		94.2	—	475
15期(2018年9月25日)	12,258	6.9		96.2	—	381

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
				騰	落			
	(期 首)	2018年3月26日	円 11,466		% —		% 94.2	% —
	3月末		11,874		3.6		94.2	—
	4月末		11,806		3.0		93.6	—
	5月末		11,126	△	3.0		93.5	—
	6月末		11,432	△	0.3		95.7	—
	7月末		12,257		6.9		86.3	—
	8月末		11,935		4.1		92.3	—
	(期 末)	2018年9月25日	12,258		6.9		96.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

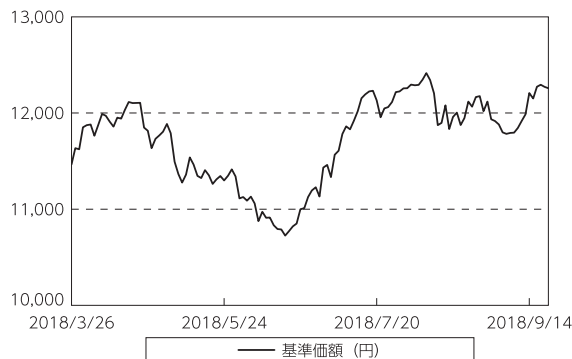
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.9%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎債券市況

- メキシコの債券市場では、金利は上昇しました。2018年6月中旬にかけては、米国長期金利の年初来高水準の更新を背景とした新興国全般に対する資金流出の警戒感や、北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉を巡る不透明感などから、金利は上昇しました。6月下旬にかけては、米国長期金利の上昇が一服したことなどから金利は低下したものの、その後は、米国とトルコの関係悪化などを契機に新興国に対する投資家のリスクセンチメントが悪化し、質への逃避を強める動きが高まったことなどから金利は上昇し、期を通じてみると金利は上昇しました。

◎為替市況

- メキシコ・ペソは対円で上昇しました。2018年6月中旬にかけては、イタリアの政局不安などを背景に投資家のリスク回避的な姿勢が高まったことなどから、メキシコ・ペソは対円で下落しました。その後、メキシコ銀行が政策金利の引き上げを実施したことや、大統領選挙で勝利したロペスオブラドル氏が経済界との関係修復など現実路線の姿勢を示したことなどが市場

で好感されメキシコ・ペソは対円で上昇し、期を通じてみると上昇しました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
 - ・メキシコ・ペソ建のソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。以下同じ。）、準ソブリン債券（政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券をいいます。以下同じ。）を主要投資対象として、これらの債券を高位に組み入れ、残存期間の異なる債券に分散して投資を行うことで、特定年限の債券の金利水準や価格変動の影響を軽減させることをめざして運用を行いました。
 - ・各残存期間ごとの投資金額が同額程度となるような運用をめざしましたが、債券の発行状況等により同額程度とならないこともありました。
 - ・前記の運用を行った結果、保有債券の利回りが上昇したことが基準価額にマイナスに影響したものの、メキシコ・ペソが対円で上昇したことや保有債券の利息収入が得られたことなどがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・債券市場では、2017年に高止まりしていた物価は安定化してきているものの、米国が緩やかなペースでの利上げを継続する中で、中央銀行であるメキシコ銀行は当面慎重に政策運営を進めていくと思われ、国債利回りは安定して推移するとみています。
- ・為替市場では、NAFTA再交渉など不透明感が継続するものの、相対的に高い金利水準などを背景にメキシコ・ペソは日本円に対して底堅く推移するとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、メキシコ・ペソ建のソブリン債券、準ソブリン債券を主要投資対象として、残存期間の異なる債券に分散して投資を行うことで、特定年限の債券の金利水準や価格変動の影響を軽減させることをめざして運用を行います。
- ・各残存期間ごとの投資金額が同額程度となるような運用をめざします。なお、債券の発行状況等により同額程度とならない場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2018年3月27日～2018年9月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	6	0.053	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(6)	(0.051)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	(0)	(0.002)	
期中の平均基準価額は、11,719円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年3月27日～2018年9月25日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 10,527	千メキシコペソ 26,776

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2018年3月27日～2018年9月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
為替直物取引	百万円 56	百万円 —	% —	百万円 175	百万円 98	% 56.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2018年9月25日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	%	%	%	%	%
メキシコ	62,840	61,546	366,818	96.2	—	41.9	22.2	32.1
合 計	62,840	61,546	366,818	96.2	—	41.9	22.2	32.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日	
			利 率	額面金額	評 価 額			
					外貨建金額	邦貨換算金額		
メキシコ		%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円			
	国債証券							
			10 MEXICAN BONOS 241205	10.0	6,360	7,004	41,749	2024/12/5
			5 MEXICAN BONOS 191211	5.0	7,400	7,149	42,611	2019/12/11
			5.75 MEXICAN BONO 260305	5.75	7,500	6,572	39,173	2026/3/5
			6.5 MEXICAN BONOS 210610	6.5	7,340	7,091	42,265	2021/6/10
			6.5 MEXICAN BONOS 220609	6.5	7,440	7,107	42,362	2022/6/9
			7.5 MEXICAN BONOS 270603	7.5	6,800	6,577	39,204	2027/6/3
			8 MEXICAN BONOS 200611	8.0	6,800	6,811	40,597	2020/6/11
			8 MEXICAN BONOS 231207	8.0	6,600	6,624	39,481	2023/12/7
			8.5 MEXICAN BONOS 181213	8.5	6,600	6,606	39,372	2018/12/13
合 計							366,818	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2018年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 366,818	% 94.4
コール・ローン等、その他	21,764	5.6
投資信託財産総額	388,582	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(376,145千円)の投資信託財産総額(388,582千円)に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1メキシコペソ=5.96円		
---------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年9月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	388,582,756
コール・ローン等	14,766,113
公社債(評価額)	366,818,672
未収利息	6,885,393
前払費用	112,578
(B) 負債	7,285,758
未払解約金	7,285,736
未払利息	22
(C) 純資産総額(A-B)	381,296,998
元本	311,057,195
次期繰越損益金	70,239,803
(D) 受益権総口数	311,057,195口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,258円

<注記事項>

- ①期首元本額 415,031,033円
 期中追加設定元本額 67,302,832円
 期中一部解約元本額 171,276,670円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2258円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 国際 メキシコ・ペソ債券オープン(毎月決算型) 311,057,195円

○損益の状況 (2018年3月27日～2018年9月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	16,404,745
受取利息	16,410,601
支払利息	△ 5,856
(B) 有価証券売買損益	19,094,160
売買益	26,807,959
売買損	△ 7,713,799
(C) 保管費用等	△ 239,935
(D) 当期損益金(A+B+C)	35,258,970
(E) 前期繰越損益金	60,841,312
(F) 追加信託差損益金	9,335,922
(G) 解約差損益金	△35,196,401
(H) 計(D+E+F+G)	70,239,803
次期繰越損益金(H)	70,239,803

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。